

志賀姥ヶ懐トンネル貫通式を行いました！

1月24日、(主)岩沼蔵王線 大師～姥ヶ懐道路改良事業の主要構造物である「志賀姥ヶ懐トンネル」の貫通式が、安藤ハザマ・橋本店・上の組特定建設工事共同企業体の主催で行われました。

貫通式は、雪の降りしきる寒い中となりましたが、岩沼市長、村田町長、柴田町長、蔵王町長(副町長代理)、地元選出の県議会議員、各市町の関係議会議員、地元の関係区長や関係機関の方々をお招きして、盛大にとりおこなわれました。

志賀姥ヶ懐トンネルは、延長L=1,285m、車道幅員W=6.5mで、平成28年6月4日に着工し、実貫通平成29年12月7日と1年6ヶ月をかけてトンネル掘削が完了しました。今後は覆工コンクリート工、設備工事を実施し、平成30年度内の完成を目指して工事を進めてまいります。



貫通発破



貫通点通り初め



菊地岩沼市長 祝辞



佐藤村田町長 祝辞



安藤県議会議員 祝辞



高橋大河原土木事務所長 挨拶



樽神輿入場



鏡開き



滝口柴田町長による乾杯



和太鼓演奏